決算特別委員会部局別資料

（令和７年度琵琶湖流域下水道事業会計決算）

琵琶湖環境部上下水道課

目　　次

1　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 業務状況 ---------- ３頁

2　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 決算報告書 ---------- ５頁

3　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 損益計算書 ---------- ７頁

4　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 貸借対照表 ---------- ８頁

5　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 剰余金計算書 ---------- 10頁

6　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 欠損金処理計算書 ---------- 11頁

7　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 キャッシュ・フロー計算書 ---------- 12頁

1　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業業務状況

（１）　湖南中部処理区（湖南中部浄化センター）

	単位	令和７年度	令和６年度	比較増減	増減率(%)	備　　考
処理区域面積	ha	19,024.6	18,949.6	75.0	0.4	
処理対象人口	人	751,849	751,727	122	0.0	
管渠延長（※）	ｋｍ	182.3	182.3	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	㎥／日	294,500	294,500	0	0.0	
処理水量（日平均）	㎥／日	255,975	263,156	△ 7,181	△ 2.7	
処理水量（年間）	㎥／年	93,430,964	96,051,955	△ 2,620,991	△ 2.7	

（２）　湖西処理区（湖西浄化センター）

	単位	令和７年度	令和６年度	比較増減	増減率(%)	備　　考
処理区域面積	ha	2,443.3	2,435.1	8.2	0.3	
処理対象人口	人	115,655	115,941	△ 286	△ 0.2	
管渠延長（※）	ｋｍ	15.8	15.8	0.0	0.3	
水処理能力（日最大）	㎥／日	52,500	52,500	0	0.0	
処理水量（日平均）	㎥／日	41,646	43,121	△ 1,475	△ 3.4	
処理水量（年間）	㎥／年	15,200,807	15,739,186	△ 538,379	△ 3.4	

（３）　東北部処理区（東北部浄化センター）

	単位	令和７年度	令和６年度	比較増減	増減率(%)	備　　考
処理区域面積	ha	10,949.6	10,771.5	178.1	1.7	
処理対象人口	人	284,649	281,091	3,558	1.3	
管渠延長（※）	ｋｍ	141.5	141.5	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	㎥／日	131,400	120,750	10,650	8.8	
処理水量（日平均）	㎥／日	105,284	105,631	△ 347	△ 0.3	
処理水量（年間）	㎥／年	38,428,811	38,555,388	△ 126,577	△ 0.3	

（４）　高島処理区（高島浄化センター）

	単位	令和７年度	令和６年度	比較増減	増減率(%)	備　　考
処理区域面積	ha	2,111.7	2,111.7	0.0	0.0	
処理対象人口	人	38,191	38,755	△ 564	△ 1.5	
管渠延長（※）	ｋｍ	27.3	27.3	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	㎥／日	16,400	16,400	0	0.0	
処理水量（日平均）	㎥／日	13,441	14,086	△ 645	△ 4.6	
処理水量（年間）	㎥／年	4,906,014	5,141,568	△ 235,554	△ 4.6	

（５）　流域下水道事業　全体

	単位	令和７年度	令和６年度	比較増減	増減率(%)	備　　考
処理区域面積	ha	34,529.2	34,267.9	261.3	0.8	
処理対象人口	人	1,190,344	1,187,514	2,830	0.2	
管渠延長（※）	ｋｍ	366.9	366.9	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	㎥／日	494,800	484,150	10,650	2.2	
処理水量（日平均）	㎥／日	416,347	425,995	△ 9,648	△ 2.3	
処理水量（年間）	㎥／年	151,966,596	155,488,097	△ 3,521,501	△ 2.3	

※ 供用開始済みの管渠延長を記載

2　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業決算報告書

(1)　収益的収入および支出

収　　入

（単位　円）

区　　分	予算額				決算額	予算額に比べ決算額の増減	備　　考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第３項の規定による支出額に係る財源充当額	合　　計			
第１款　琵琶湖流域下水道事業収益	20,431,600,000	647,678,000	－	21,079,278,000	21,009,168,374	△　70,109,626	
第１項　営業収益	9,119,786,000	△　269,277,000	－	8,850,509,000	8,777,920,081	△　72,588,919	うち、仮受消費税および地方消費税787,511,068円
第２項　営業外収益	11,311,814,000	916,955,000	－	12,228,769,000	12,231,248,293	2,479,293	うち、仮受消費税および地方消費税4,706,568円

支　　出

（単位　円）

区　　分	予算額								決算額	地方公営企業法第26条第２項の規定に繰越すべき額	不用額	備　　考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第３項の規定に支出すべき額	小　　計	地方公営企業法第26条第２項の規定に繰越すべき額	合　　計				
第１款　琵琶湖流域下水道事業費用	21,651,100,000	142,039,000	－	－	－	21,793,139,000	－	21,793,139,000	21,283,125,726	－	510,013,274	
第１項　営業費用	21,131,461,000	33,216,000	－	－	－	21,164,677,000	－	21,164,677,000	20,809,413,723	－	355,263,277	うち、仮払消費税および地方消費税818,343,252円
第２項　営業外費用	519,639,000	108,823,000	－	－	－	628,462,000	－	628,462,000	473,712,003	－	154,749,997	うち、仮払消費税および地方消費税16,952円

(2)　資本的収入および支出

収　　入

（単位　円）

区　　分	予算額						決算額	予算額に比べ決算額の増減	備　　考
	当初予算額	補正予算額	小　　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費繰越次額に係る財源充当額	合　　計			
第1款　資本的収入	16,970,000,000	△3,792,230,000	13,177,770,000	5,718,196,434	－	18,895,966,434	12,580,884,217	△6,315,082,217	
第1項　企業債	3,950,100,000	△　829,400,000	3,120,700,000	1,405,700,000	－	4,526,400,000	3,001,800,000	△1,524,600,000	
第2項　出資金	851,874,000	△　44,886,000	806,988,000	－	－	806,988,000	809,749,642	2,761,642	
第3項　補助金	9,245,403,000	△2,221,396,000	7,024,007,000	4,312,496,434	－	11,336,503,434	6,543,008,753	△4,793,494,681	
第4項　負担金	2,922,123,000	△　696,148,000	2,225,975,000	－	－	2,225,975,000	2,225,725,822	△　249,178	うち、仮受消費税および地方消費税202,338,692円
第5項　その他資本的収入	500,000	△　400,000	100,000	－	－	100,000	600,000	500,000	

支　　出

（単位　円）

区　　分	予算額							決算額	翌年度繰越額			不用額	備　　考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合　計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合　計		
第1款　資本的支出	19,754,700,000	△4,315,344,000	－	15,439,356,000	9,212,490,098	－	24,651,846,098	14,575,320,841	9,946,366,021	－	9,946,366,021	130,159,236	
第1項　建設改良費	15,327,051,000	△3,731,754,000	－	11,595,297,000	9,212,490,098	－	20,807,787,098	10,731,270,794	9,946,366,021	－	9,946,366,021	130,150,283	うち、仮払消費税および地方消費税967,203,660円
第2項　企業債償還金	3,770,775,000	－	－	3,770,775,000	－	－	3,770,775,000	3,770,766,891	－	－	－	8,109	
第3項　返還金	656,874,000	△583,590,000	－	73,284,000	－	－	73,284,000	73,283,156	－	－	－	844	

資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額3,689,476,835円を除く。）が資本的支出額に不足する額5,683,913,459円は、繰越工事資金3,494,399,329円、過年度分損益勘定留保資金1,200,790,528円、当年度分損益勘定留保資金818,244,734円ならびに当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額170,478,868円で補填した。

3　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業損益計算書

（消費税抜　単位：円）

項　目　／　年　度	令和７年度 (A)	令和６年度 (B)	増減 (A)-(B)	対前年比 (A)/(B)	主な増減理由
1　営業収益	7,990,409,013	7,952,370,466	38,038,547	100.48%	
(1) 維持管理負担金	7,751,413,426	7,737,526,960	13,886,466	100.18%	
(2) 他会計補助金	115,263,014	92,490,897	22,772,117	124.62%	負担金単価改定による増（湖西、東北部）
(3) 受託事業収益	123,732,573	122,352,609	1,379,964	101.13%	
2　営業費用	19,991,070,471	20,087,736,259	△ 96,665,788	99.52%	
(1) 管渠費・ポンプ場費・処理場費	8,036,260,393	7,809,129,795	227,130,598	102.91%	
(2) 受託事業費	121,195,457	122,485,638	△ 1,290,181	98.95%	
(3) 総係費	489,565,611	452,580,121	36,985,490	108.17%	
(4) 減価償却費	11,219,361,675	11,443,704,145	△ 224,342,470	98.04%	
(5) 資産減耗費	124,687,335	259,836,560	△ 135,149,225	47.99%	除却資産の減
営業利益　（１－２）	△ 12,000,661,458	△ 12,135,365,793	134,704,335	98.89%	
3　営業外収益	12,174,684,492	11,793,871,547	380,812,945	103.23%	
(1) 受取利息および配当金	11,082,635	1,733,436	9,349,199	639.34%	預金利息の上昇による増
(2) 他会計補助金	2,934,668,150	2,205,806,252	728,861,898	133.04%	原油価格・物価高騰支援に係る一般会計からの繰入金の増のため
(3) 長期前受金戻入	9,181,164,130	9,499,980,141	△ 318,816,011	96.64%	
(4) 雑収益	47,769,577	86,351,718	△ 38,582,141	55.32%	ポンプ場工事費負担の減
4　営業外費用	618,468,294	601,946,296	16,521,998	102.74%	
(1) 支払利息および企業債取扱諸費	473,525,523	491,005,800	△ 17,480,277	96.44%	
(2) 雑支出	144,942,771	110,940,496	34,002,275	130.65%	控除対象外消費税の増
経常利益　（１－２＋３－４）	△ 444,445,260	△ 943,440,542	498,995,282	47.11%	
当年度純利益	△ 444,445,260	△ 943,440,542	498,995,282	47.11%	
前年度未処分利益剰余金	243,664,468	1,187,105,010	△ 943,440,542	20.53%	
当年度未処分利益剰余金	-200,780,792	243,664,468	△ 444,445,260	-82.40%	
経常収支比率（１＋３／２＋４）	97.84%	95.44%		102.52%	
総収支比率（１＋３＋５／２＋４＋６）	97.84%	95.44%		102.52%	

４　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業貸借対照表（令和８年３月31日）

（単位：円）

項　目　／　年　度	令和７年度末 (A)	令和６年度末 (B)	増減 (A)-(B)	対当初比 (A)/(B)	主な増減理由
［資産の部］					
１　固定資産	254,636,817,525	256,031,908,901	△ 1,395,091,376	99.46%	
(1) 有形固定資産	254,627,697,520	256,025,068,899	△ 1,397,371,379	99.45%	
イ　土地	19,490,381,252	19,490,381,252	0	100.00%	
ロ　建物	25,476,843,496	24,537,956,926	938,886,570	103.83%	
減価償却累計額	△ 6,186,783,200	△ 5,259,674,030	△ 927,109,170	117.63%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ハ　構　築　物	206,547,851,021	205,086,943,146	1,460,907,875	100.71%	
減価償却累計額	△ 48,006,284,699	△ 41,085,723,112	△ 6,920,561,587	116.84%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ニ　機械および装置	65,955,447,275	59,869,772,264	6,085,675,011	110.16%	
減価償却累計額	△ 27,648,461,902	△ 24,580,654,990	△ 3,067,806,912	112.48%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ホ　車両および運搬具	18,966,167	18,966,167	0	100.00%	
減価償却累計額	△ 14,399,774	△ 12,366,788	△ 2,032,986	116.44%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ヘ　工具器具および備品	271,389,198	257,572,345	13,816,853	105.36%	
減価償却累計額	△ 136,923,563	△ 107,965,724	△ 28,957,839	126.82%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ト　建設仮勘定	18,859,672,249	17,809,861,443	1,049,810,806	105.89%	
(2) 無形固定資産	9,120,005	6,840,002	2,280,003	133.33%	
イ　ソフトウェア	9,120,005	6,840,002	2,280,003	133.33%	ソフトウェア購入に伴う増
２　流動資産	12,912,865,964	14,444,561,421	△ 1,531,695,457	89.40%	
(1) 現金預金	10,337,397,622	11,039,158,714	△ 701,761,092	93.64%	
(2) 未収金	2,575,448,342	3,405,382,707	△ 829,934,365	75.63%	一般会計繰入金に係る未収金の減
(3) 前払金	20,000	20,000	0	100.0%	
資　産　合　計	267,549,683,489	270,476,470,322	△ 2,926,786,833	98.92%	

項　目　／　年　度	令和７年度末 (A)	令和６年度末 (B)	増減 (A)-(B)	対当初比 (A)/(B)	主な増減理由
［負債の部］					
3　固定負債	39,965,397,380	40,794,521,172	△ 829,123,792	97.97%	
(1) 企業債	38,930,054,542	39,706,618,665	△ 776,564,123	98.04%	
(2) 引当金	93,497,794	75,019,307	18,478,487	124.63%	退職給付引当金の増
(3) 長期預り金	941,845,044	1,012,883,200	△ 71,038,156	92.99%	
4　流動負債	13,982,309,033	15,236,731,149	△ 1,254,422,116	91.77%	
(1) 企業債	3,754,064,123	3,746,466,891	7,597,232	100.20%	
(2) 未払金	10,108,599,737	11,409,563,395	△ 1,300,963,658	88.60%	
(3) 引当金	40,266,000	37,216,000	3,050,000	108.20%	
(4) 預り金	79,379,173	43,484,863	35,894,310	182.54%	契約保証金の増
5　繰延収益	191,627,113,710	192,835,659,017	△ 1,208,545,307	99.37%	
(1) 長期前受金	258,618,913,485	250,980,846,380	7,638,067,105	103.04%	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 66,991,799,775	△ 58,145,187,363	△ 8,846,612,412	115.21%	
負　債　合　計	245,574,820,123	248,866,911,338	△ 3,292,091,215	98.68%	
［資本の部］					
6　資本金	6,115,438,648	5,305,689,006	809,749,642	115.26%	
7　剰余金	15,859,424,718	16,303,869,978	△ 444,445,260	97.27%	
(1) 資本剰余金	16,060,205,510	16,060,205,510	0	100.00%	
(2) 利益剰余金	△ 200,780,792	243,664,468	△ 444,445,260	-82.40%	当年度純損失の発生による減
イ　当年度未処分利益剰余金	△ 200,780,792	243,664,468	△ 444,445,260	-82.40%	
資　本　合　計	21,974,863,366	21,609,558,984	365,304,382	101.69%	
負 債 ・ 資 本 合 計	267,549,683,489	270,476,470,322	△ 2,926,786,833	98.92%	

5　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業剰余金計算書

（令和７年４月１日から令和８年３月31日まで）

（単位　円）

	資　本　金	剰　余　金							資 本 合 計
		資　本　剰　余　金				資本剰余金合　計	利益剰余金	利益剰余金または未処理欠損金合　計	
		国補助金	他会計補助金	建設負担金	受贈財産評価額		未処分利益剰余金または未処理欠損金		
前年度末残高	5,305,689,006	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	243,664,468	243,664,468	21,609,558,984
前年度処分額	－	－	－	－	－	－	－	－	－
議会の議決による処分額	－	－	－	－	－	－	－	－	－
処分後残高	5,305,689,006	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	（繰越利益剰余金）243,664,468	243,664,468	21,609,558,984
当年度変動額	809,749,642	－	－	－	－	－	△444,445,260	△444,445,260	365,304,382
他会計繰入金の受入	809,749,642	－	－	－	－	－	－	－	809,749,642
当年度純利益	－	－	－	－	－	－	△444,445,260	△444,445,260	△444,445,260
当年度末残高	6,115,438,648	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	（当年度未処理欠損金）△200,780,792	△200,780,792	21,974,863,366

6　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業欠損金処理計算書

（単位　円）

	資　本　金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	6,115,438,648	16,060,205,510	△ 200,780,792
議会の議決による処分額	－	－	－
処分後残高	6,115,438,648	16,060,205,510	（繰越欠損金） △ 200,780,792

7　令和７年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業キャッシュ・フロー計算書

（単位：円）

項　目　／　年　度	令和７年度 (A)	令和６年度 (B)	増減 (A)-(B)	対前年比 (A)/(B)	主な増減理由
Ⅰ 業務活動によるキャッシュ・フロー					業務活動によるキャッシュ・フローの増減理由 燃料費高騰等に伴う経費増の影響を受け、当期純利益は赤字となったが赤字額が減少したこと、企業債の償還による支出の財源のうち一部を資本費として当該項目で収入していることから、業務活動によるキャッシュ・フローはプラスとなった。
当年度純利益	△ 444,445,260	△ 943,440,542	498,995,282	47.1%	
減価償却費	11,219,361,675	11,443,704,145	△ 224,342,470	98.0%	
資産減耗費	124,687,335	259,836,560	△ 135,149,225	48.0%	
退職給付引当金の増減額	18,478,487	9,053,466	9,425,021	204.1%	
賞与引当金の増減額	2,462,000	△ 173,000	2,635,000	△ 1423.1%	
法定福利費引当金の増減額	588,000	64,000	524,000	918.8%	
長期前受金戻入額	△ 9,181,164,130	△ 9,499,980,141	318,816,011	96.6%	
受取利息および受取配当金	△ 11,082,635	△ 1,733,436	△ 9,349,199	639.3%	
支払利息	473,525,523	491,005,800	△ 17,480,277	96.4%	
雑支出（固定資産売却損）	0	12,172	△ 12,172	0.0%	
未収金の増減額	△ 33,155,463	△ 60,897,734	27,742,271	54.4%	
未払金の増減額	66,027,080	212,415,159	△ 146,388,079	31.1%	
前払金の増減額	0	21,000	△ 21,000	0.0%	
長期預り金の増減額	△ 71,038,156	2,830,000	△ 73,868,156	△ 2510.2%	
預り金の増減額	35,894,310	△ 2,195,922	38,090,232	△ 1634.6%	
小計	2,200,138,766	1,910,521,527	289,617,239	115.2%	
利息および配当金の受取額	11,082,635	1,733,436	9,349,199	639.3%	
利息の支払額	△ 473,525,523	△ 491,005,800	17,480,277	96.4%	
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,737,695,878	1,421,249,163	316,446,715	122.3%	
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー					投資活動によるキャッシュ・フローの増減理由 「有形固定資産の取得に関する支出額」が収入額を大きく上回ったことで、投資活動によるキャッシュ・フローはマイナスとなった。
有形固定資産の取得による支出	△ 11,311,768,372	△ 5,437,665,199	△ 5,874,103,173	208.0%	
有形固定資産の売却による収入	0	23,279	△ 23,279	0.0%	
無形固定資産の取得による支出	△ 4,180,000	△ 4,180,000	0	100.0%	
国補助金による収入	5,907,571,810	6,248,692,252	△ 341,120,442	94.5%	
他会計補助金による収入	41,114,428	37,490,380	3,624,048	109.7%	
建設負担金による収入	2,886,476,958	1,097,949,795	1,788,527,163	262.9%	
寄付金などによる収入	545,455	1,220,010	△ 674,555	44.7%	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,480,239,721	1,943,530,517	△ 4,423,770,238	△ 127.6%	
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー					財務活動によるキャッシュ・フローの増減理由 企業債の調達により、財務活動によるキャッシュ・フローはプラスとなった。
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,001,800,000	3,141,500,000	△ 139,700,000	95.6%	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,770,766,891	△ 3,886,333,399	115,566,508	97.0%	
一般会計からの出資による収入	809,749,642	783,859,479	25,890,163	103.3%	
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,782,751	39,026,080	1,756,671	104.5%	
資金増加額	△ 701,761,092	3,403,805,760	△ 4,105,566,852	△ 20.6%	資金増加額の増減理由 投資活動によるキャッシュフローのマイナス幅の影響により資金増加額はマイナスとなっている。
資金期首残高	11,039,158,714	7,635,352,954	3,403,805,760	144.6%	
資金期末残高	10,337,397,622	11,039,158,714	△ 701,761,092	93.6%	